

肝臓病教室 10東病棟看護師



- 通院で週1回投与のペグ・インターフェロン
- 自宅で週3回投与のスミフェロン・OIF

疾患のタイプで治療法も変わりますが
仕事などで病院に通えない方は
自己注射を選ばれる方もいます。



入院当日

- ・パンフレットを用いて治療に向けての説明をします。
- ・症状チェック表をお渡しします。

入院翌日

- ・朝採血を行います。
- ・内服薬の開始(レボトル併用療法の場合)
- ・医師がインターフェロンのテスト(ブリックテスト)をして問題がなければ注射をします。
- ・発熱、頭痛、関節痛などに対して頓用の薬を用意しています。



1回目の注射
～2回目の注
射

- ・チェック表の記録をもとに副作用と出現時間を観察します。
- ・退院に向けての対処療法を一緒に考えます。
- ・外来での注射の方法について説明します。
- ・内服が確実に飲めているか確認します。

注射2回目
(退院日)

- ・採血を行います。
- ・結果をみてから2回目の注射を行います。
- ・退院



	症状	朝食後～昼食前	昼食後～夕食前	夕食後～就寝	ノモ模
月 日	体温				白血球数
測定時間	脈拍				
	関節痛				
	悪寒				
測定部位	倦怠感				
	尿色				
	発熱(注注射部)				
	食事				
	解熱薬服用				
月 日	体温				
	脈拍				
	関節痛				
	悪寒				
	倦怠感				
	尿色				
	発熱				
	発熱(注注射部)				
	食事				
	解熱薬服用				

注射部位、またはそれ以外の場所
に赤みやかゆみはありますか？

熱が上がる前には悪寒が起こります。目安にしましょう。

注射を打った場所が赤くなったりしていませんか？

主治医に聞きましょう

お薬を使った時刻を記入しましょう。効果が
出るのに、30分～
1時間はかかります。

月 日	() ()	() ()	() ()
体温			
頭痛			
関節痛			
悪寒			
倦怠感			
発汗			
嘔吐(注釈)			
食事			
排便状況			

☆症状スケールについて☆

当てはまる表現を数字で選び、記入してください
 - : 症状なし ± : 時々症状があるが気にならない
 + : 症状があるが我慢できないことはない ++ : 我慢できない

